

「全ての生命の尊厳と循環を基盤とした相互扶助の社会づくりを使命とする協同労働運動の船出—分断・排除と破壊に満ちた、この社会を終わらせる—」を基調に、日本労協連第37回総会、同連合会センター事業団第31回総代会が、6月17～19日の3日間、延べ2,000人の参加のもと開催された。

小田原での開催は、二宮尊徳の「報徳思想」の実践をめざして小田原で活動されてきた(株)報徳農場とセンター事業団の提携による「報徳ワーカーズ」の立ち上げ、また小田原発の「エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議」との連携など、相互扶助と連帯、新しい経済のあり方を、より一層力強く進め、この取り組みを全国に発信していくことも踏まえてのものである。

今年の総会・総代会は、静かではあるが、熱気を孕んだ3日間だった。「協同労働運動の全面的発展への移行期」の3カ年と定めた昨年の総会から2年目、奪い尽くす経済、奪い尽くす社会体制—資本主義の行き詰まりのもと、分断と排除が進行する今日の世界、そして日本社会。海外・国際機関からの連帯のメッセージ、韓国地域自活センター協会、韓国労協連の訪日団をはじめとするご来賓の方々の連帯の挨拶から私たち協同労働の協同組合ワーカーズコープへの期待の高まりを実感すると共に、「生命」の尊厳を基礎に、自然と「共に」、仲間と「共に」、市民と「共に」、「循環」する地域づくりに向けた実践が、全国から参加した組合員により自然な語り口で

報告された(総会の詳細は、日本労協新聞を参照いただきたい)。

永戸連合会理事長は、最終日、「協同労働運動の全面的発展への移行期が既に始まっている。その理由は、①生活と地域の必要に応えようとする動きが仲間全体のものに高まり、組織全体がそこに向かおうとしている、②新たな運動事業の具体化に対する仲間の恐怖心や気後れや躊躇が一掃されはじめ、能動性や自発性が組織の気風となっている、③もっとも重要な点だが、私たち組織の内的メカニズムと地域住民の現状と関係性、その発展の相互関連が仲間実践的に認識されはじめたこと。人間が自然と「共に」あり、組合員も地域住民の一員であること。その中で自分がどういう役割を果たせるのかを考えたとき、組合員間の結束や一体感や能動性、主体性、運動事業の原則性が高い認識で捉えられてきていること、④全国組織、全国観点、変革構えがスローガンや能書きだけではなく、全国で呼応して、実践上のテーマになろうとしている。⑤鳥取「さんいんみらい」や青森エリアなど「芋づる式」の連鎖・連動して、運動事業を展開することのおもしろさ醍醐味をつかみかけている。これら5点に市民からの共感が高く巻き起こっている。そう考えると、全面的発展の移行期の中心に運動事業の連続的・連鎖的發展を実現し、人間や社会が必要とする無数の多様な共同体づくりに成功するのかが問われている。私たちは、協同労働の組合員として、その固

有の連続的・連鎖的發展の中で、生活と地域が必要とする新たなコミュニティ、共同体をつくり上げていくことを可能な限りできるだけ早く全国津々浦々に起こしていこう。そのことを通じて、歴史の審判に応えられる存在になりきる覚悟を固めよう」と挨拶された。

まさに、37年を迎えた労協連ワーカーズコープが、社会の歴史的転換期―「行き止まりに立たされている」いまこの時、『共生』と『循環』による『持続』をテーマに、『共に』あり、『共に』生きる(古村専務まとめ)ことのできる共同体・コミュニティづくりに、協同労働とその運動がどのように役割を発揮していくのか、その意志と覚悟を参加者全員で固めることができた3日間であったように思う。

時を同じくして最終日の19日は沖縄で「元海兵隊員による、残虐な蛮行を糾弾! 被害者を追悼し、沖縄から海兵隊の撤退を求める県民大会」が開催され、私たちの仲間も連帯のメッセージを携え、ジュゴンのTシャツ(沖縄辺野古に連帯して総会で販売)を着て参加した。総会での沖縄の仲間から涙しながらの連帯を呼びかける発言に「彼女は被害者の関係者なのか」と尋ねた組合員に対し、「私たち県民は、産まれた時からリスクと悲しみを自分のこととして痛みを受け止めている。他人ごとではなく。それがオール沖縄なんです」と答える沖縄の組合員がいた。

県民大会で共同代表の沖縄の大学生は涙ながらに「安倍晋三さん。日本本土にお住まいのみなさん。今回の事件の『第二の加害者』は、あなたたちです。しっかり、沖縄に向き合っていただけませんか。いつまで私たち沖縄県

民は、ばかにされるのでしょうか」と語り、「戦場ぬ止み」映画監督の三上智恵さんは、事件後にこう語った。「誰かをなじる言葉に同調しようとする自分のズルさを、今回は絶対に許すまいと思う。やりきれない気持ちをわかりやすいところにぶつけて、自分が少しでもラクになろうというのか。彼女の味わった地獄を思うなら、肉親、友人が抱えていく、二度と晴れない空を思って震えるなら、この状況を味わえ。安心して外を歩けない島を。放置してきた自分の責任を問え。基地さえなければ彼女の人生は続いていた。敗戦と占領で、基地との共存を強いられた。でもそのいびつな環境を、70年甘んじて受け入れてきたのはだれ。そのうち50年、少なくとも大人になって30年分の責任から自分は逃れられない。戦争をしないと決めたのに、人の武力で守ってもらおうとする、この国の矛盾に目を背けてきたのなら、武力組織が量産する罪と共犯関係にある。ひとのせいのできるひとはこの国にはいない。ひとのせいにして、次の事件を防ぐことは絶対にできない。現状を変えるしかない。ここから脱出するしかない。意気消沈も、涙も、彼女のためにならない。次の犠牲者のためにはならない。苦しめ、と自分に言う。逃げるな、と息を止めて、こわばりながら」。

尊厳ある命が奪われ続けてきた沖縄の人々から発せられた言葉。6月23日慰霊の日、7月参議院選挙、「尊厳ある命」を基礎とする運動事業を担う協同労働の協同組合員、私たちの一人ひとりの決意と覚悟が問われる暑い夏が来る。

私たちは発見した新しい「協同労働」という世界
 私たちは知った人間らしく成長・発達できる事を

私たちは直面している限りなき破壊
 だから welfare world

私たちは宣言する失業
 貧乏なくなる世界の War

市民自身が地域の当事者
 市民自身が地域の主体者

自立と協同の新しい時代
 いま、ここに、共に、切り拓く

法制化始める準備はいいか？
 協同労働定着したいか？

さあみんな手を天にかかげ
 そして今こそ祈れ

恐れるな おののくな
 起こせよ(hey) 仕事を(ho)
 出資と増資を今ささげろ

「We are perfect workers.」
 訳:私たちは完璧な労働者だ

※

hoku, bu hokubu
 hoku, bu hokubu
 hoku, bu hokubu

「We are perfect workers.」
 訳:私たちは素晴らしい労働者だ

We working Tokyo hoku, bu hokubu
 訳:私たちは東京北部で働いている

We are perfect workers.
 訳:私たちは優れた労働者だ

「We believe guideline.」
 訳:私たちは原則を信じている

hoku, bu hokubu

「We are perfect workers.」
 訳:私たちは完全無欠の労働者だ

保育もパッカーン Day もパッカーン
 油・清掃・板サボもパッカーン

そんなに褒めるのやめてくれよ
 ペコペコすんなよおい永戸さん

Perfect
 Workers



キングなら そう歴史くつがえす
 彼こそすなわち Top of the north
 (訳：彼こそすなわち北部の頂点)

T to the O to the N to the E,
 G to the A to the W to the A.

ありがたきこの名を呼んでみよう
 TO NE GA WA

Say 天才！(天才！)
 まさに天災！(天災！)

Say 天才！(天才！)
 まさに天災！(天災！)

Say 天才！(天才！)
 ちっともっと叫べー！

恐れるな おののくな
 起こせよ(hey) 仕事を(ho)
 出資と増資を今ささげろ

「We are perfect workers.」
 訳：私たちは完璧な組合員だ

*くりかえし

「We are perfect workers.」
 訳：私たちは素晴らしい組合員だ

We working Tokyo hokubu hokubu
 訳：私たちは東京北部で働いている

「We are perfect workers.」
 訳：私たちは優れた組合員だ

We believe guideline.
 訳：私たちは原則を信じている

hokubu hokubu

「We are perfect workers.」
 訳：私たちは完全無欠の組合員だ

hokubu hokubu
 「We are perfect workers.」

hokubu hokubu
 「We are perfect workers.」

労協センター事業団総代会の1日目の夜の交流会
 では、全国15の事業本部が出し物を出すことが毎
 年恒例となっています。

東京北部事業本部が、オリエンタルラジオのリス
 ム芸「PERFECT HUMAN」をこのような歌詞に変
 えて歌い、踊ったのにびっくりと感動。

交流会の場でも、原則を忘れずにいることや、歌
 詞カードを配る細やかさに感心しました。よくまあ
 ここまでやりますね。

そして、これが出し物の1位に輝きました。
 協同労働定着プログラムの裏バージョンといった
 ところですかね。

岡安 記

